



# トワイライトスクール・ルーム向け 名古屋市環境学習プログラムガイド

トワイライトスクール・ルームに、市長から委嘱を受けた市民ボランティアである「環境サポーター」が訪問し、環境やSDGsについて学ぶ環境学習プログラムを行う事業を実施しています。

内容は、お話、寸劇、工作、ゲーム、自然観察など、いろいろ選べます。

令和8年度は、41プログラムをご用意しました。どのプログラムにも、子どもたちが自ら「気づき」、行動できる大人へと成長して欲しいという環境サポーターの思いが込められています。

プログラムは、実施前に打合せ(ト00プログラム)を行い、トワイライトスクール・ルームの事情、要望に対応できるものとなっています。詳しい申し込み方法は2ページをご覧ください。

ぜひこの環境学習プログラムをご活用いただき、環境やSDGsに関する学習の推進にお役に立てていただければ幸いです。

※プログラムの費用は原則無料です。(一部材料費などが必要となる場合もあります)

なお、当事業の運営は名古屋市環境学習センター(エコパルなごや)が行っております。

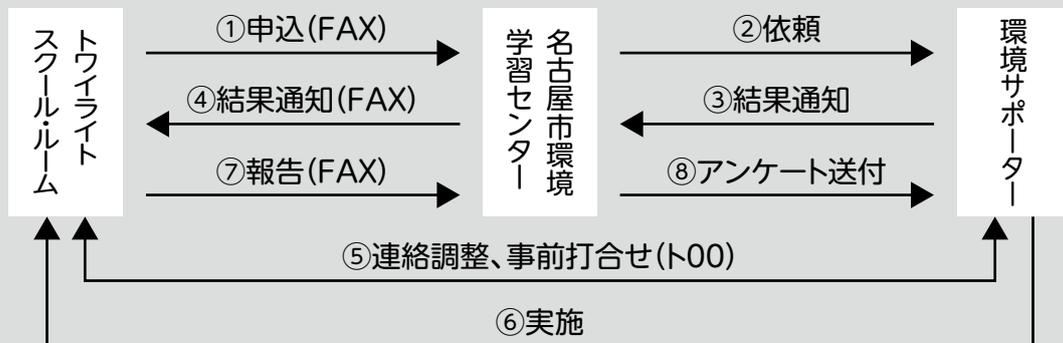
## 目 次

環境サポーター派遣プログラム申込方法	2
<b>&lt; プログラム &gt;</b>	3~16
<b>&lt; 様 式 &gt;</b>	
環境サポーター派遣申込書兼決定通知書 <b>様式1</b>	17
環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～ <b>様式2-1</b>	18
環境サポーター派遣報告書 <b>様式2-2</b>	19
環境サポーター派遣プログラム アンケート	20

令和8年度  
**「トワイライトスクール・ルーム向け  
 名古屋市環境学習プログラムガイド」**  
 ～子どもたちの未来のために～  
 【令和8年3月発行】

名古屋市環境学習センター(エコパルなごや)  
 〒460-0008  
 名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ13階  
 電話：052-223-1066 FAX：052-223-4199  
 E-mail：supporter@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp  
**休館日** 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)

# 環境サポーター派遣プログラム 申込方法



## ①申込 **P17の申込書** を使用

派遣希望日の原則1ヵ月半前までに、「環境サポーター派遣申込書兼決定通知書(様式1)」を名古屋市環境学習センターにFAX(223-4199)で送付してください。

〔記入漏れ・間違い(特に電話番号やFAX番号、交通機関欄)がないようご確認ください。〕

## ④結果通知

日程調整の結果等を派遣を希望する日の原則3週間前までに、FAXでご連絡します。

## ⑤連絡調整、事前打合せ(ト00参照)

環境サポーターより実施にあたって連絡があります。この時に緊急連絡先を確認してください。

※環境サポーターがトワイライトスクール・ルームに訪問して事前打合せを行った場合は、1週間以内に**P18「環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～(様式2-1)」**を名古屋市環境学習センターにFAXで送付してください。

## ⑥実施 (必要に応じて駐車場の確保・マイク等をご準備ください)

## ⑦報告 **P19の報告書** **P20のアンケート** を使用

実施後1週間以内に「環境サポーター派遣報告書(様式2-2)」と「アンケート」を名古屋市環境学習センターにFAXで送付してください。

17ページ以降は、申込書等の様式集です。適宜コピーしてお使いください。

**ト00**

事前打合せ

受講対象

形態

事前打合せ

**環境サポーターの取組みを充実・発展させるために  
(事前打合せ)**

担当：エコパルなごや 環境サポーター担当

イメージ図

所要時間	—
開催場所	トワイライトスクール・ルーム
募集人員/回	—
実施可能時期	環境サポータープログラム実施前
用意が必要なもの	

内容	環境サポーターの派遣にあたっては、プログラムの実施をよりスムーズで実効性のあるものとするため、担当サポーターがトワイライトスクール・ルームを訪問し、事前打合せをさせて頂く場合があります。その場合は、この「ト00」プログラムを実施したものとして、P18「(様式2-1)環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～」を提出願います。
備考	

**ト01**

自然共生

受講対象

小学生

形態

ミュージカル



15 陸の豊かさも守ろう

**ミュージカルで伝えるSDGs  
～児童に緑の森の大切さを伝える～**

担当：伊藤 朋子



所要時間	30分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsをテーマとしたネイチャーポジティブなミュージカル公演を実施。児童にも分かりやすい言葉、内容で制作し、SDGsを理解しやすいように、かつ楽しみながら学べるように工夫。劇の後、茶色の山に100年後にどんな地球になったらいいか考えて、木や花や動物を書いてもらい、1か月ほどトワイライト内に掲示。</li> <li>・ミュージカル上演の途中で先生にもご出演いただき、児童でもできる取り組みについてお話してもらう。</li> <li>・最後にみんなができることを書いて、模造紙に貼ってもらいたいことを伝えて終了。</li> </ul>
備考	ミュージカル上演開始の2時間前に入り準備、リハーサルを行います。

**ト02**

自然共生

受講対象

小学生

形態

紙芝居



14 海の豊かさも守ろう

**藤前干潟ってどんなところ？  
～不思議な生きものいっぱい藤前干潟に行ってみよう！～**

担当：岸 晃大



所要時間	約20分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年(月曜日のみ)
用意が必要なもの	紙芝居を載せる台、(プロジェクター、スクリーン、マイク)

内容	名古屋市内に広がる藤前干潟には、カニやゴカイ、渡り鳥など、たくさんの不思議な生きものが暮らしています。紙芝居を通して、干潟がどんな場所か、どんな生きものがあるかをわかりやすく伝え、子どもたちが自然環境に興味・関心を持つきっかけをつくります。
備考	※状況に応じて、生態(生きたカニ等)を持参します。

ト03

総合

受講対象

小学生

形態

プロギング



12

つくる責任  
つかう責任

## レッツ・プロギング!

【ゴミ拾いしながらジョギング=フィットネス】

担当：香西 栄治



所要時間	60分
開催場所	学校外周辺(学区内の安全なルート選定)*雨天時は中止。(安全確保の為)
募集人員/回	約20人程度(リーダー2人の場合):1チーム 10人程度
実施可能時期	通年(※但し、盛夏・厳冬時は回避が望ましい。)
用意が必要なもの	ホワイトボード、ルート地図

内容	「プロギング」は「ゴミ拾いしながらジョギングする【フィットネス】です。学校周辺をグループで「ゴミ拾いしながらジョギング」して「身近な美化活動でエコロジーと地域環境維持・向上」を考えましょう。 「Think Globally Act Locally」(地球規模で考えて、身近な地域で活動する)
備考	※回収後のゴミは分別して「ボランティア袋」に入れ、区内の環境事業所に収集依頼する。

ト04

自然共生

受講対象

小学生

形態

ネイチャーゲーム



13

気候変動に  
具体的な対策を

## レッツ!モルック!! 木製品でレク・ゲーム

担当：小川 知江



所要時間	45分	<b>ここがポイント!</b> 木で遊ぶのって 気持ちいいよね!!
開催場所	校庭(※雨天時などは、多目的ルームなどで「室内モルック」を実施可能)	
募集人員/回	クラス単位	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	カウンターを置ける台、拡声器又は、マイク(利用可能な場合)	

内容	「地球温暖化防止」をするにはどうすればいいのかを考える。 野外で体を動かし、仲間たちと協力しながら遊ぶことで、木のぬくもりを感じることや自然のサイクルを知ることできる。 木のリサイクルの一環として、間伐材を利用するモルックは、木の大切さや自然を大切にすることへの関心が生まれる。
備考	

ト05

循環型

受講対象

小学生

形態

WS



12

つくる責任  
つかう責任世界に1つ! 「ありがとう」をつなぐ  
魔法のブローチ

担当：小川 知江



所要時間	45分	<b>ここがポイント!</b> 世界に1つの宝物を「ありがとう!」を添えて届けよう。
開催場所	室内	
募集人員/回	クラス単位	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	プレゼントに使用されていたラッピング資材、空き箱などの台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、はさみ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具	

内容	プレゼントでもらったリボンや包装資材。捨ててしまうのは、もったいないですよ! そんなラッピング資材を、針金を使って「なみなみ」や「ループ」など自由な発想で、お花のような形を作ってステキなブローチに仕上げます。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

ト06

循環型

受講対象

小学生

形態

WS



12

つくる責任  
つかう責任

裁縫スキルで魔法をかける!

想いをつなぐ「お花のコサージュ」 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着や縫うことができるリボン、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、はさみ、小さい安全ピン

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを、習った「なみぬい」で、アクセサリーに生まれ変わらせてみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

ト07

循環型

受講対象

小学生

形態

WS



12

つくる責任  
つかう責任伝統技法の「折り紙の技」を使って、  
思い出の服を華やかなブローチへ 担当：小川 知江

所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着やリボンなどの包装資材、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、ハサミ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具

ここがポイント!

パタパタ折るだけなのに、「折り紙と布」との違いを感じてみよう。

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを小さいな正方形にカットし、パタパタと折りたたむ「つまみ細工」で、江戸時代から続く日本独自のアップサイクルを経験してみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

ト08

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習



6

安全な水とトイレ  
を世界中に水の問題・きれいな水を守るために  
～トルネードボトル実験～ 担当：村瀬 まさひこ

所要時間	45分
開催場所	理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ペットボトル4本/グループ

内容	海や川の水は蒸発して雲になり、雲は雨や雪となって地上に降り、最後は海や川に戻る。世界中には安全な水が手に入らない地域がたくさんある。水の循環を守るために何ができるか考える。 ・水を入れた2つのペットボトルをつないで、中にトルネードができるか、挑戦してみる。 ・私たちが使った水について、下水処理場のしくみについて学ぶ。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト09**

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習



6

安全な水とトイレ  
を世界中に**水の問題・限りある地球の水**

～一日の水の使用量は?節水する工夫を考える～ 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	私たちが毎日使う水。地球上には豊富に水があるように思えるが、実は人間が使うことができる水はほんのわずか。 ・一日に使われている水の量を体験を通して考える。 ・一日50リットルで生活してみる。 ・水を節約する工夫を考え、発表する。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト10**

循環型

受講対象

小学生

形態

グループ学習



12

つくる責任  
つかう責任**日頃の生活で3Rの取組みアイデアを考える**

～プラスチックごみ3Rカードゲーム～ 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	プラスチックごみ問題の現状や日常生活での取組みアイデアを考える。 ・石油・石炭・天然ガス資源の枯渇ってなに。 ・日頃の生活でプラスチックごみなどが出る様々な場面を通じて、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組みアイデアを考え、得点を競うカードゲーム。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト11**

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習



13

気候変動に  
具体的な対策を**地球温暖化物語～地球温暖化から防災を考える・**

新聞紙で防災グッズを作る～ 担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	新聞紙

内容	地球温暖化が進むとどんな自然災害が増えるのかを知り、自分や家族ができる防災の行動を考える。 ・地球温暖化ってなに? ・温暖化が進むとどうなる? ・災害がふえる→どう防災すればいいの? ・地球の環境を守ることが“自分の安全”にもつながることを学ぶ。
備考	※新聞紙の用意とワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト12

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## なごやSDGsすごろくゲームを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsすごろくを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。</li> <li>・17の目標を達成するための具体的な取り組みを知ること、自分の行動がSDGs達成に繋がっていることを知る。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※SDGsすごろくは、エコパルなごやで借ります。</li> <li>※材料費500円(テキスト代・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

# ト13

自然共生

受講対象

小学生

形態

自然観察

## 身近な自然を楽しもう!

担当：村瀬 まさひこ

15 陸の豊かさも守ろう



所要時間	45分
開催場所	校庭、公園など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	夏季期間以外(近くの公園で実施)
用意が必要なもの	—

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>見る、さわるなど、五感で自然を感じる</li> <li>・「よくみてさがそう」※視覚、触感を使って、自然のものに触れるかたちで自然物を探すなど</li> <li>・「かおを見つける」※自然のもののかたちを顔に見立てて遊ぶ</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※材料費500円(プラカップ・厚紙等消耗品)</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

# ト14

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## ちきゅうがたいへんだ ～見て、体験、考える～

担当：村瀬 まさひこ

13 気候変動に具体的な対策を



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>温暖化について、手回し発電の体験や動画、クイズなどで学ぶ。</li> <li>①温暖化のしくみ、影響等を学び、自分にできることをクイズで考える。</li> <li>②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験を体験する。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※材料費500円(CO2缶・電池等消耗品)</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

# ト15

自然共生

受講対象

小学生

形態

工作

## カキツバタの花をつくってみよう ～クラフト工作～

担当：村瀬 まさひこ

15 緑の豊かさも  
守ろう



所要時間	30分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ハサミ、セロハンテープ、ノリ、プロジェクター、スクリーン

内容	カキツバタの花の模型を楽しみながら作るにより、身近な花に関心を持ち、花の構造や特徴を知る。 ①説明に沿って模型を作る(ハサミを使用する)。 ②できた模型をまいたり広げたりして、花の内側からどんな構造になっているか見る。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト16

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## 地球温暖化物語～地球がお熱だ・ 手回し発電機を回してみよう～

担当：村瀬 まさひこ

13 気候変動に  
具体的な対策を



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	温暖化のしくみを学び、電気の使用とCO <sub>2</sub> 発生との関係を知る。 ①温暖化のしくみ、世界の異常気象等を学び、自分にできる省エネ活動を考える。 ②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO <sub>2</sub> 発生、電気代の違いを体験する。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト17

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## 地球温暖化物語～節電にみんなで取り組もう!エコのネタ 見つけ間取り図ゲームから考える～

担当：村瀬 まさひこ

13 気候変動に  
具体的な対策を



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	電気の供給量と需要量の関係、なぜ節電が必要かを学ぶ。 ①節電の必要性を学び、家庭の消費電力量を把握し、自分たちで取り組む節電を考える。 ②家庭の使われている電化製品について、家の間取り図に家電シールを貼る。 ③エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO <sub>2</sub> 発生、電気代の違いを体験する。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト18

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を



## 地球温暖化物語～エネルギーてなあに？ いろいろな発電方法を考えよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>私たちの生活を支えているエネルギーの大切さと現在のエネルギー問題を理解する。</p> <p>①わたしたちの生活はさまざまなエネルギーによって支えられている。</p> <p>②そのエネルギーの基になっている化石燃料は限りがありいずれ枯渇してしまう。</p> <p>③それを燃やすことで地球温暖化をひきおこすCO<sub>2</sub>を排出するなどの問題があることを学ぶ。</p>
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト19

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を



## 地球温暖化物語～地球1つで暮らすために～ ーエコロジカル・フットプリントから考えるー

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>世界の人々の消費量が、1年間に地球環境が生産できる自然資源の量を上回っている。</p> <p>①私たちのくらしは、地球の資源に支えられ、世界中とつながっていることを知る。</p> <p>②現在の私たちのくらしは、自然の回復力を超えて地球の資源を使っており、さまざまな問題が発生している。</p> <p>③この問題を解決し、地球1個分のくらしをするために、自分たちのくらしのあり方を考える。</p>
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト20

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を



## 地球温暖化物語～葉っぱはえらい・ 樹木の二酸化炭素固定量を測定しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室及び校庭
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、巻き尺、電卓

内容	<p>温暖化のしくみを学び、植物が地球温暖化防止に役立っていることを理解する。</p> <p>①温暖化のしくみを学ぶ。場所は、教室と校庭(樹木のあるところ)。</p> <p>②「わたしの木」を決めて幹回りを測定し、その木がCO<sub>2</sub>をどれくらい吸収しているかを計算、これをCO<sub>2</sub>を排出する家電などと比較して、森林の役目(光合成など)を理解する。</p>
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト21

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を



## 地球温暖化物語～水素が地球を救う・水の電気分解を体験しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	燃料電池とはどんなものか、燃料電池に使う水素は、なぜ地球を救うことになるのか。鉛筆から“泡ぶくぶく”地球にやさしい「燃料電池」を体験する。 ①電池の種類を学び、燃料電池のしくみを学ぶ。 ②燃料電池の応用事例を知り、身近に使われはじめていることを知る。 ③燃料電池に使う水素が、なぜ地球を救うのか、地球温暖化防止とどうつながるのかを考え、新しいエネルギーの可能性を考える。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※材料費1000円(9V乾電池)※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト22

循環型

受講対象

小学生

形態

グループ学習

12

つくる責任  
つかう責任



## 世界にあふれるごみ問題を考える・カードゲームから海洋プラスチックについて考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	世界の廃棄物問題から海洋プラスチックごみ問題の現状と私たちにできることを考える。 ①プラゴミ問題とは何か。海の生き物や人間に影響、海や陸の生き物を苦しめている。 ②プラスチックがごみになって海にあふれている。 ③マイクロプラスチックとは何だろう。 ④わたしたちにできることを考える。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト23

循環型

受講対象

小学生

形態

グループ学習

12

つくる責任  
つかう責任



## 食品ロスは「なぜ」問題なの？カードゲームで考えよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）について、カードゲームなど楽しみながら学ぶ。 ①生活の中での食品ロスどんなものがあるか。 ②食品ロスが起こす問題を知る。 ③食べられるのに捨ててしまった原因は何か。 ④消費期限と賞味期限について学ぶ。 ⑤食品ロスを減らすために何ができるか考える。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト24

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## SDGsかるたを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	SDGsかるたを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。 ・SDGsかるたの中から、自分ができないことがないか考える。 ・17の目標を達成するために、紹介した以外にどんな取り組みがあるか考える。 ・オリジナルかるたを作成する。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト25

自然共生

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## 生きもの同士のつながりについて考えてみよう ～カードゲームから考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから楽しく生物のつながりを学ぶ。 ・自然や生きものに関心をもつ。 ・自然界の生産者・消費者・分解者のはたらきを学ぶ。 ・人間の行動が生きもの同士のつり合いに影響を及ぼしていることを学ぶ。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# ト26

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## バイオミミクリーカードを使って 生きもののしくみを学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから“生きものの仕組み”と“技術”の関係を知り、生きものが日常生活に利用されていることに気づく。 ・「意外なところで利用されている」新たな発見を引き出す。 ・自分の知らない生きものでも身の回りの生活で役立っていることに気づく。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト27**

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

4

質の高い教育を  
みんなに**SDGsミライのまちづくり  
～まちづくりカードゲーム～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	SDGsミライまちづくりカードゲームから未来の街をグループで創る。 ・SDGsとはどのような目標か、身近な建物や仕事を通して理解する。 ・すべての人が幸せに暮らせるまちとはどのようなものか、グループで考えながらまちづくり活動ゲームを行うことができる。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト28**

脱炭素

受講対象

小学生

形態

グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を**STOP温室効果ガス!!  
～CO2トランプカードゲーム体験～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	CO2トランプカードを使って地球温暖化について知り、CO2を減らす方法を考える。 ・地球温暖化の原因である温室効果ガス(二酸化炭素やメタンガスなど)について、人間は毎日どれくらい排出しているか量や重さを体験してもらおう。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ゴム風船の準備とワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

**ト29**

総合

受講対象

小学生

形態

お話・ゲーム

12

つくる責任  
つかう責任**このゴミはどこへいくの?**

担当：酒井 信



所要時間	20分程度
開催場所	室内
募集人員/回	20名ほど
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	なし

**先生の声**

ゲームを混じえて楽しく  
学ぶことができ、子ども  
たちは識別マークに興味  
を持ちました。

内容	袋から札を取り出し、札の番号のゴミを燃やしてもよいものの箱、資源(再利用できる)にできるものの箱、燃やせないものの箱のどれかに楽しんで入れる。資源にできるものや紙は、包装紙やペットボトルに書いてある識別マークによって仕分けができること、また、ものを大切にすることが大事だということを学んでもらいます。
備考	20名を超える場合は先生のお手伝いをお願いします。

ト30

総合

受講対象

小学生

形態

寸劇

15 陸の豊かさも  
守ろう

## アースくんの遠足

担当：酒井 信



所要時間	20分程度
開催場所	どこでも可
募集人員/回	100名程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	CDデッキ、ホワイトボード、つい立(3人が隠れる程度)

## 先生の声

いろいろな生きものの役割や自然の大切さを学ぶことができ、とても勉強になりました。イラストのパネルを使って低学年でもわかりやすく知ることができました。

内容

アースくんが遠足をする中で、ミツバチ、ニワトリ、そして森の主と対話しながら、いろいろな生きものの役割や必要性、自然の大切さを感じ取ってもらい、多様性と自然の大切さを伝えます。

備考

小学生4年生程度まで対応可（音響が整えられれば室外でも可）

ト31

自然共生

受講対象

小学生

形態

寸劇

15 陸の豊かさも  
守ろう

## どんぐりドンちゃんの冒険

担当：福田 妙子・巾 賢治



所要時間	20分程度
開催場所	室内
募集人員/回	50名程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

## 講師から一言

身近などんぐりが成長し、木のジュース(樹液)を飲み虫達がやってきます。当たり前の環境の大切さを届けたいです。

## 先生の声

どんぐりの話を通して、太陽の光、土、雨などの自然にも触れることが出来てよかったです。

内容

どんぐりの成長を通して、命のつながりを考えてみませんか。

- 1 身近などんぐりが成長し、大きな木になり、またどんぐりができて成長していく。当たり前のことを通して、自然の大切さを考えていく。
- 2 動物たちのうんちの大切さ、生きる命のつながり、自然の大切さを感じてもらおう。

備考

みんなで、どんぐりころころの歌を歌いましょう。

ト32

総合

受講対象

小学生

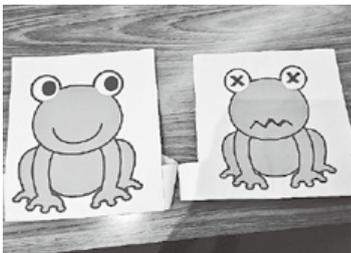
形態

寸劇

6 安全な水とトイレ  
を世界中に

## 雨さんありがとう

担当：安田 真由美



所要時間	20~30分
開催場所	室内
募集人員/回	30人程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	机2脚、ホワイトボード

## 先生の声

水はどこから来て何に使われ、無かったらどうなるのか、校庭の水たまりがどうしてなくなるのか、などについて、絵や歌を使って子どもたちがよく理解できる内容にして説明していただき、とても良かったです。

内容

雨にまつわる歌を歌ったり、カエルさんやカタツムリさんも登場する寸劇を通じて、水の大切さ、雨の大切さに気付いてもらいます。

備考

可能であれば、お歌の伴奏をお願いします。「あめふり」「あめふりくまのこ」「かえるの合唱」「かたつむり」

# ト33

総合

受講対象

小学生

形態

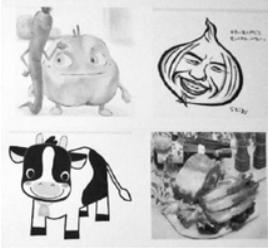
パネルシアター

12 つくる責任  
つかう責任



## いただきます ～食べものには生命がある～

担当：藤井 保人



所要時間	約40分
開催場所	室内
募集人員/回	40名程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	マグネットの黒板 or パネルシアター、CDラジカセ(要相談)

### 先生の声

児童参加型の場面があり楽しめました。食事の大切さを実感する姿がみられました。

内容	食べものの元気をもらっている＝「いただきます」 大きく育て、食べられるようにしてくれた人へ＝「ごちそうさま」 食事の大切さと感謝、無駄にしない＝「もったいない」 の意味を、カレーライス of 食材の対話を通じて、子どもたちに感じてもらいます。
備考	

# ト34

自然共生

受講対象

小学生

形態

劇・参加体験学習

14 海の豊かさを  
守ろう



## 海に行こう! 魚(ギョギョ)!? ゴミ釣っちゃった(>\_<)

担当：奥田 広美



所要時間	約30分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	約30名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ホワイボード(無地壁)、机4脚(長机2脚)

### 先生の声

途中で子どもたちに問いかけ、どうすればよいか、自分で考えることを促してきました。

内容	釣り体験を通して海の状況を知り、ゴミが海の生きものにどのような悪影響を及ぼしているかを学びます。中盤、「ゴミを持ち帰る」VS「持ち帰らない」で意見の対立が勃発しますが、参加者と一緒に考え、解決していきます。子ども達のアイデア・発言力が発揮される瞬間です。「ゴミのポイ捨てはしない」・「ゴミは持ち帰る」の意識を高めます。
備考	1年生対象(他学年を含む場合は要相談) 月曜日・水曜日に実施。その他の曜日をご希望の場合は応相談。お早めにご予約をお願いします。

# ト35

総合

受講対象

小学生

形態

遊びや作業をしながら環境について学ぶ(フロアーで行うすごろく・リサイクル工作・環境クイズ・読み聞かせ)

12 つくる責任  
つかう責任



## 子どもが自分で歩いて進む環境すごろく・ 作って学べるリサイクル工作

担当：村松 敦



所要時間	すごろく(20~30分)、リサイクル工作・環境クイズ・お話(30分) / 参加人数で調整可
開催場所	プレイルーム
募集人員/回	10~30名程度(要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ビニルテープ等 ※自作駒(ペットボトル・牛乳パック等)

### ここがポイント!

プレイルームフロアーを使ったすごろく、リサイクル工作、紙芝居風ごみやSDGs等の話・読み聞かせ、環境クイズのメニューから選択して遊び、学びます。(内容と時間は要望によります)

内容	<p>■メニュー (相談で選べます)</p> <p>1) 環境フロアーすごろく：日々のトワイライトでの生活・家庭などでの環境に係る行動を題材としたすごろく (子ども自身がフロアーを歩いて進むすごろく)</p> <p>2) リサイクル工作：身近な廃材を利用した工作 (牛乳パックペットボトルその他)</p> <p>3) 環境クイズ：○×の札を使った環境を題材としたクイズ</p> <p>4) 読み聞かせや紙芝居：ごみの話、環境問題、SDGsものなど</p>
備考	

ト36

自然共生

受講対象

小学生

形態

体感ゲームと座学

15 陸の豊かさも守ろう



## 動物に変身カードゲームでSDGsを考えよう ～愛・シンパシー(共感)ゲーム～

担当：今井 光代



所要時間	90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10～40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机3台、プロジェクター、パソコン、スクリーン、振り返りシート

内容	<p>1コマ目は、神経衰弱に似たカードゲームで体験。2コマ目に解説と対話型の講話を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>動物チームがしんけいすいじゃくのルールカードゲームを行う。動物の生態に応じて、食べられる餌カードが決まっている。</li> <li>人間がブラックカードをまき、それを引いた動物役の児童はゲームオーバーとなる。</li> </ul> <p>*実際の生態系をゲームで現わすことで、動物の気持ち、人間の気持ちを疑似体験する。最後それぞれの立場の気持ちを代弁する形で発表を行ない、今まで学習してきた環境問題についてまとめる。</p>
備考	

ト37

循環型

受講対象

小学生

形態

お話とゲーム

12 つくる責任 つかう責任



## もったいないさん

担当：今井 光代



所要時間	30分
開催場所	—
募集人員/回	20～40名
実施可能時期	12・1・2・3・4・5・8月
用意が必要なもの	長机2台

**講師からひと言**  
実際に、渥美半島で行われている事例をお話にしました。

内容	<p>もったいないさんがもったいないと考えてうんちは土にうめる。生ごみはエサにするなど利用してゆくことで循環社会ができ、ひとつつながり持続可能なコミュニティになってゆく姿をパネルシアターでお伝えします。最後に土に還るものと、還れないものを分けるクイズに児童が答えてもらう体験も入れます。</p>
備考	

ト38

自然共生

受講対象

小学生

形態

寸劇・ゲーム・観察

15 陸の豊かさも守ろう



## 森のひみつ

担当：羽田 恵子



所要時間	1時間*
開催場所	室内
募集人員/回	80名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	背景をはる土台(カラーボックス、竿等)、こま板、まと、演奏(ピアノ等)

**先生の声**  
ユーモア一杯な語りと劇で森の秘密に興味津々。大根鉄砲や弥次郎兵衛も大喜び。

内容	<p>①里山を舞台にして植物・昆虫・人が関わりあって生きているということを伝える劇をします。 ②後半は、竹、ドングリ等を使って、園児と楽しく共に遊びます。 ③自然を身近に感じ、自然(里山)との関わり楽しさと大切さを体感して戴きたいと思っています。</p>
備考	※ 寸劇30分、竹の大根てっぽう、ドングリ等で親交 おかいこさんのお話もあります

ト39

自然共生

受講対象

小学生

形態

自然工作

15 陸の豊かさを守ろう



## 自然素材を使った工作

プログラム内容担当：長谷川 紀男  
事務担当：河田 要

	所要時間	45分	<b>先生の声</b> 1年生の生活科に合った内容。丁寧に楽しく教えてくださり子どもたちも大満足。校長も目を細めておりました。来年度も申し込みます。
	開催場所	教室	
	募集人員/回	クラス別または合同授業	
	実施可能時期	秋(ドングリのある時期)	
	用意が必要なもの	ハサミ、ノリなど(材料費については要相談)	
内容	ドングリや葉っぱなど自然素材を使った工作を行います。		
備考	<small>みかん</small> 三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。		

ト40

自然共生

受講対象

小学生

形態

ゲーム・紙芝居(自然観察)

15 陸の豊かさを守ろう



## アリさん こんにちは

担当：仲 芳則

	所要時間	40~60分(左記以外は要相談)	<b>先生の声</b> 身近なアリが題材で、話も上手で、子どもも職員も興味を持ってました。
	開催場所	室内および室外(アリ観察実施時のみ)	
	募集人員/回	~60名(最大80名、これ以上は要相談)	
	実施可能時期	通年	
	用意が必要なもの	紙(スケッチブック等)×人数分、筆記用具(鉛筆、クレヨン、色鉛筆等)×人数分、掲示板(壁、黒板可)、ペットボトル(500ml)×人数分(実施時)	
内容	「アリ」を題材にしたゲーム、観察を通して、身近にある自然を知ってもらい、昆虫に興味を持ってもらうきっかけづくりを行います。また、実際の「アリ」を観察して、その体のつくりを知ってもらいます。(実施時) <b>【流れ】</b> ①アリを題材にしたゲーム→②アリ観察→③紙芝居 ※アリが少ない時期は、アリ観察を行わず、内容を変更します。		
備考	・プログラム中に直接アリを触ることはありません(原則)。※連絡・質問等は、できればメールかFAXでおねがいします。		

ト41

循環型

受講対象

小学生

形態

講義・実習

12 つくる責任 つかう責任



## 古着を使って布ぞうりを作り、履いてみよう!

担当：横井 郁江

	所要時間	90分(応相談)	<b>先生の声</b> 毎年お世話になります。子どもたちは自分で作った布ぞうりを嬉しそうに親しみを持って履いて過ごしています。
	開催場所	室内	
	募集人員/回	~20名	
	実施可能時期	通年	
	用意が必要なもの	古着(大人用Tシャツ1~2枚[めやす]、布切りばさみ)	
内容	古着を使って布ぞうりを作ることを大人、子ども達に伝えていきたいと思っています。布ぞうり、はいて健康!はいておそうじ!洗って何度も気持ち良く古着の再活用といい事づくめです。布切りは事前にしていただいて、当日は完成めざして楽しく作りあげます。材料をまとめてご準備できる場合、ご準備が難しい場合(こちらで準備させていただきます)はご相談ください。		
備考	材料費 ひも(P.Pロープ8mm)、鼻緒 各120円(要相談) Tシャツ分の布は一人120円でご用意します。		

様式 1

## 環境サポーター派遣申込書兼決定通知書

名古屋市長 様

申込日 年 月 日

担当者  
※記入しないでください。確認  
送付

/

ふりがな			
学校名			
所在地	区		
交通機関	線	駅から 徒歩・バス・その他(○で囲む)	分
ふりがな			
運営指導者氏名			
連絡先	電話		FAX
	e-mail	@	

環境サポーターの派遣について、以下のとおり申込みます。

プログラム名	(番号)	(名称)
人数	名	
希望日時	第一希望	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
	第二希望	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
	第三希望	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
その他 (事前を知っておいてもらいたいことなどをご記入ください)		

※ 派遣希望日の原則1ヵ月前までにお申込みください。(なるべく早めにお申込みください)

環境サポーターの派遣について、以下のとおり、決定しましたので通知します。

派遣される 環境サポーター氏名(予定)	
派遣日時	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
通信欄	

※ 担当の環境サポーターから、派遣日の1週間ほど前までに、連絡が入ります。

※ 派遣終了後1週間以内に、様式2-2(P19)およびアンケート(P20)をFAXでお送りください。

※ 訪問による事前打合せを行った場合は、1週間以内に様式2-1(P18)をFAXでお送りください。

問合せ先

名古屋市環境学習センター 環境サポーター担当

FAX : 052-223-4199 電話 : 052-223-1066

E-mail : supporter@kankyokyouku.city.nagoya.lg.jp

様式 2-1

## 環境サポーター派遣報告書 ～事前打合せ用～

名古屋市長 様

環境サポーターの派遣について、以下のとおり報告します。

<small>ふりがな</small>		
<b>学校名</b>		
<b>所在地</b>	区	
<small>ふりがな</small>		
<b>運営指導者氏名</b>		
<b>連絡先</b>	<b>電話</b>	
	<b>FAX</b>	
	<b>e-mail</b>	@

※ 事前打合せ終了後1週間以内に、FAXにてお送りください。

<b>プログラム名</b>	<small>(番号)</small>	<small>(名称)</small>		
	ト00	環境サポーターの取り組みを充実・発展させるために		
<b>打合せ日時</b>	年 月 日( ) ( 時 分～ 時 分)			
<b>打合せした 環境サポーター 氏名</b>	<small>※全員の名前をご記入ください。</small>			計 人
<b>打合せ場所</b>				
<b>打合せ プログラム名・ 派遣予定日時</b>	<small>(番号)</small>	<small>(名称)</small>		
	年 月 日( ) ( 時 分～ 時 分)			
<b>通信欄</b>				

問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23-13  
 名古屋市環境学習センター 環境サポーター担当  
**FAX : 052-223-4199** 電話 : 052-223-1066  
 E-mail : supporter@kankyokyouku.city.nagoya.lg.jp



## 環境サポーター派遣プログラム アンケート

学校名	実施日	プログラム名
	月 日 ( )	

1 プログラム内容

(1) 内容のわかりやすさについて該当するものに○をつけてください。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 大変よくわかった | 2 よくわかった  |
| 3 ふつう      | 4 わからなかった |

(2) ご感想をお聞かせください。

---

---

---

---

2 受講者（小学生、保護者、職員など）の受講中や受講後の様子

---

---

---

---

3 派遣を受けてトワイライトスクール・ルームで取り組んだこと、または、これから取り組もうと思う内容について教えてください。

---

---

---

---

4 「こうしてくれればもっとわかりやすかった」というご意見、ご提案があればお書きください。

---

---

---

---

5 次回はどのようなプログラムを受けてみたいですか。

---

---

---

---

6 環境サポーターを利用したことのない先生に、環境サポーターの魅力を、どんなメッセージで伝えますか？

---

---

---

---